

あれこれファレンス



ミニ図書館だより【なんでも質問箱】

No. 193

平成26年9月1日
熊本県立図書館発行

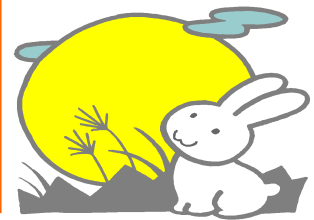
“レファレンスサービス”ってなに？

図書館で所蔵しているたくさんの資料を活用して、皆さんが調査したい内容をより早く正確に調べられるようお手伝いするサービスのことです。

この「あれこれファレンス」では、過去に受けたさまざまなレファレンスの中から、いくつかの興味深い事例をピックアップして紹介します。へえ～こんな質問も図書館で分かるのか！と、楽しめること間違いなしです。

Q. おたずね

子どもと一緒に月見をしようと思っています。
お月見によい日や、どんなものを準備すればよいのか教えてください。



A. こたえ

9月に入り、そろそろ虫の音も聞こえる季節になりました。さて、秋の行事といえばお月見ですね。陰暦8月15日の夜の月を「仲秋(中秋)の名月」とよんで鑑賞する風習は、平安時代に中国より伝わったといわれています。

今年(2014)の「仲秋の名月」は9月8日の夜の月です。「仲秋の名月」が必ずしも満月でないことはご存知でしょうか。今年は満月が9月9日ですから、少し欠けた「仲秋の名月」を眺めることができます。

中国では「中秋節」の丸い月を愛でるのに比べて、日本では「仲秋の名月」を中心に、陰暦7月15日の「盆の月」から陰暦9月13日の「十三夜」まで、ほぼ2か月にわたっていろいろな形の秋の月を楽しむ習慣があります。お月見には月見団子やお芋、秋の七草などをお供えして、秋の実りに感謝するという意味合いもあるようです。お子さんと一緒にぜひ月の話などをしながら、お月見を楽しんでみてはいかがでしょうか。

また、10月8日には皆既月食が観測できます。詳しくは国立天文台ホームページの情報なども参考になさってください。

《参考文献等》

- ・ 『月のきほん』(白尾元理 著 誠文堂新光社)【446頁】
- ・ 『月の名前』(高橋順子 写真 佐藤秀明 写真 株式会社デコ)【446頁】
- ・ 『今日から暦暮らし』(平野恵理子 著 山と溪谷社)【449.3頁】
- ・ 『二十四節気と七十二候の季節手帖』(山下景子 著 成美堂出版)【449.3頁】
- ・ 『パパ・ママ・子どもみんなで楽しむ四季の行事』(子育てネット著 メイツ出版)【386.1頁】
- ・ 自然科学研究機構 国立天文台 <http://www.nao.ac.jp/>



おといあわせ 熊本県立図書館

〒862-8612 熊本市中央区出水2-5-1

TEL:096-384-5000 FAX:096-385-4214 Email:toshokan@pref.kumamoto.lg.jp

(裏面もあります。)